

中央共同募金会会長メッセージ

赤い羽根共同募金運動が、本日から全国一斉に始まり
ました。

共同募金運動は、戦後間もない昭和22年に「国民た
すけあい運動」として開始されて以来、今年で79回目
を迎えました。

長年にわたり皆様からのご支援とご協力に支えられ
共同募金に寄せられた浄財は、住民相互のささえあい活
動、災害時の被災地支援に役立てられてきました。

最近では、人口減少、世帯規模の縮小に加え、地縁・
血縁などのつながりが弱まり、地域には、孤独・孤立の
状況に置かれている人々や、生活に困窮する人々が数多
くいらっしゃいます。

こうした中、地域住民や地域の多様な主体が参画し世
代や分野を超えてつながる「地域共生社会」の実現が求
められています。

未来に向かってだれもがつながりささえあう社会を
実現するため、多彩な活動を創り出し、育て、継続して
いく役割を果たすことが、今、共同募金に求められてい
ます。

皆さまもともに手を携え、よりよい未来を創る活動に
取り組んでまいりましょう。

令和7年10月1日

社会福祉法人 中央共同募金会

会 長 村木 厚子

中央共同募金会会長メッセージ



赤い羽根共同募金